

本草図譜卷之七十二目錄

果部 水果類

蓮藕	蓮薏	實生	一種	一種	一種	一種	一種
もちまのね	まろのこのらあ		七	不忍の物	蜀紅蓮	十一	
一蓮實	石蓮子	蓮花	七	一種	雲上蓮	十一	
ちちまのこ	石名	ちちまのこ	七	藤壺蓮		十一	
四		六	八	九		十一	十

本草図譜
卷之七十二



本草図譜卷之七十二

果部 水果類

蓮藕

とうろくのぬ 和名 いけとろく 藻塩草
 つねたろく 藏五集 ころたろく 上同 つまろく 集
 つれたろく 集 とろく 集 まろく 集

東都 岩崎常正著

男 岩崎信正

門人 小山廣孝校

本草図譜 卷之七十二 目録

一種	金光蓮	十一	一種	日	十三
一種	毎葉蓮	十一	一種	金光蓮	十三
一種	朝日蓮	十一	一種	日	十三
一種	淨臺蓮	十五			



本草図譜

卷之七十一

澤芝

本草和名
引魚名苑

峻實

日書引
大清經

蔽

正宗
通

元旁切

玉臂龍

典籍
便覽

楔實

上切

菱兄

名物
方言



秋名小其實蓮其根藕と名とソリ小
隨い且藕を先小成小因て根を出れ
今処々水澤湖中小培養一四時とも
小食用小供ふ凡藕ハ花粉紅ふもの根肥
大りて大々軟小味良一又もちまん
と呼ふとの食用小上品之根の周り三
四寸長さ三四尺なりて二三節あり此
物熟を此ハ粘りありて軟あり

甘藷

甘藷

ちまをわりぬ

此物ハ夏月宿根より生るる物なりて
夏の末秋に至りて 藕と名つくる物之



本草図譜 卷之七十一





本草図譜
卷之七十一



菖蒲
 花のぬのふ
 根鬚の生るる処

本草図譜
卷之七十一



本草図譜 卷之七十一

本草図譜 卷之七十一

蓮

實

ハチクノミ

和名

ハチクノミ

藕子

事物
異名

秋月花後房の中実を結ぶ
形牙の實に似て初の青色熟
をれば黒色不勻に光澤ありて
甚だ硬しこれを破れば中実仁
あり仁は薄皮あり色褐色あり
仁は白色ありて味は甘く淡し



本草図譜 卷之七十二

実を裁るハ両端を
内小まの附ぬすハ切
種カレハ生易ハ初生ハ葉
の大きハ許リ莖甚細



本草図譜 卷之七十二

蓮 意

この蓮の意のちやう

仁の内小生たるとのヤテ苗の芽
之味苦

石蓮子 名

實の熟して黒色なるもの



蓮花

つなきもか
もねつもか
つろのもか
静文
水芝

水芸
水旦
水芙蓉
水宮仙

玉環
水花魁

初秋藕の節小西對して莖を生れ其葉其花其葉水出ると三尺許り細き黒色の魚ありてよく作り常小池々培養するもの淡江の物にして十餘種あり大さ六寸余に至る蓮の類甚多し一は数寸品に至る愛小園なる処先年白川候諸國より種類を集め給ひ別園小池を埋免龍の内一一種の培養させ給ひ花の善悪を分別し其善しものを多く画師小命あつて写真に残し給ひ物又予候の別園に至るを得て其花を見亦其写真の圖を寫すとも願ひて今爰小載ハ又曰好子志村あり物蓮類十餘品を写真したるを

得又載れ自ら圖をるとあり三四品あり其花の所不記以て其出する所を知りし此圖の外不聞ところの物又其名を傳聞する者唯名と形状を出れ輜軒小録江島益頭郡田中村其田中の池小産れ一莖の上小丸の華房ありちぢふ了咲く小ぢぢハ或ハセツ或ハ三つあり中元頃よりさく万葉蓮と云と云又秘傳花鏡小品字蓮と云ハ尋常の花の形なり一莖小三花同くを云ふ此物本邦小有と云と未目撃せされハ圖せれ又肥後の熊本ハ唐蓮の類三品ありといつ其花の形大さ一尺許りなり江系蓮の如し實の房大さ五寸許り小至り葉又大かして傘の如く莖竹の如く刺甚たるとして刺あり根の長さ二間余に至り此間小節四五を生れ圍り大なりて八寸許り此根を製して粉とありといふ又長崎唐寺小花の形乃藥花小似て紅色外黄金色の如く光りある物あり實ハ赤く結むれといつ此外異品於あま々れとも未見聞せされハ託也此さるのみ

本草圖譜 卷之二十一



本草図譜
卷之十一



尋常の品にて
処々山培美良ナル物

本草図譜
卷之十一



本草図譜 卷之七十三

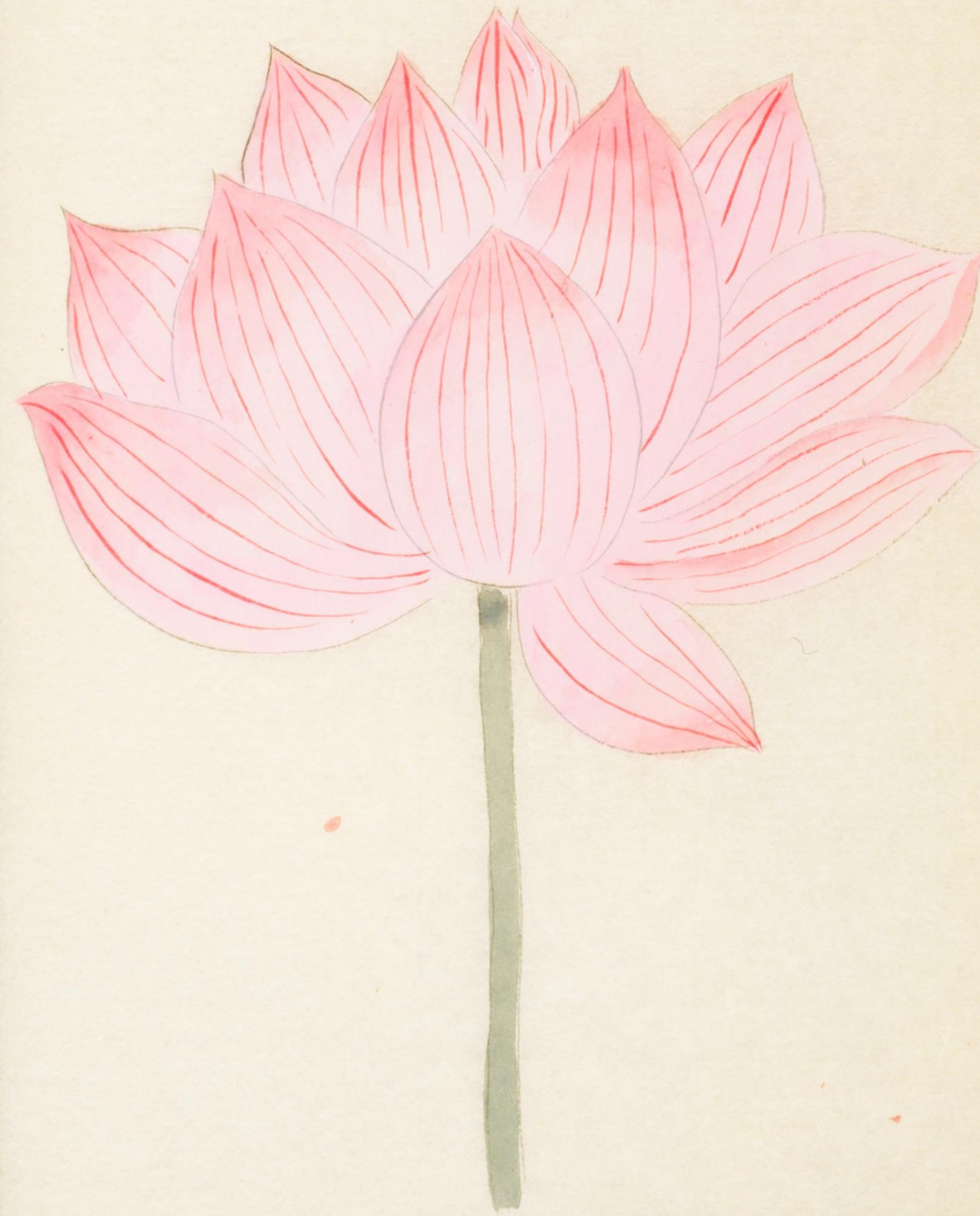
一種

同上の畵
して花の形
常の物の如
く粉紅不
紅色の細理
あり



一種

志村の
藏園花
の形尋
常の物
に似淡紅
色く



本草図譜 卷之七十三 七



本草図譜
卷之二十一
乙



白川候真園
の物花大りて
淡紅色の筋
糸の縞如くして
うねりあり

一 種
不忍の池の
紅蓮

本草図譜
卷之二十一



本草図譜
卷之十二



一種
藤壺蓮

本草図譜
卷之十二

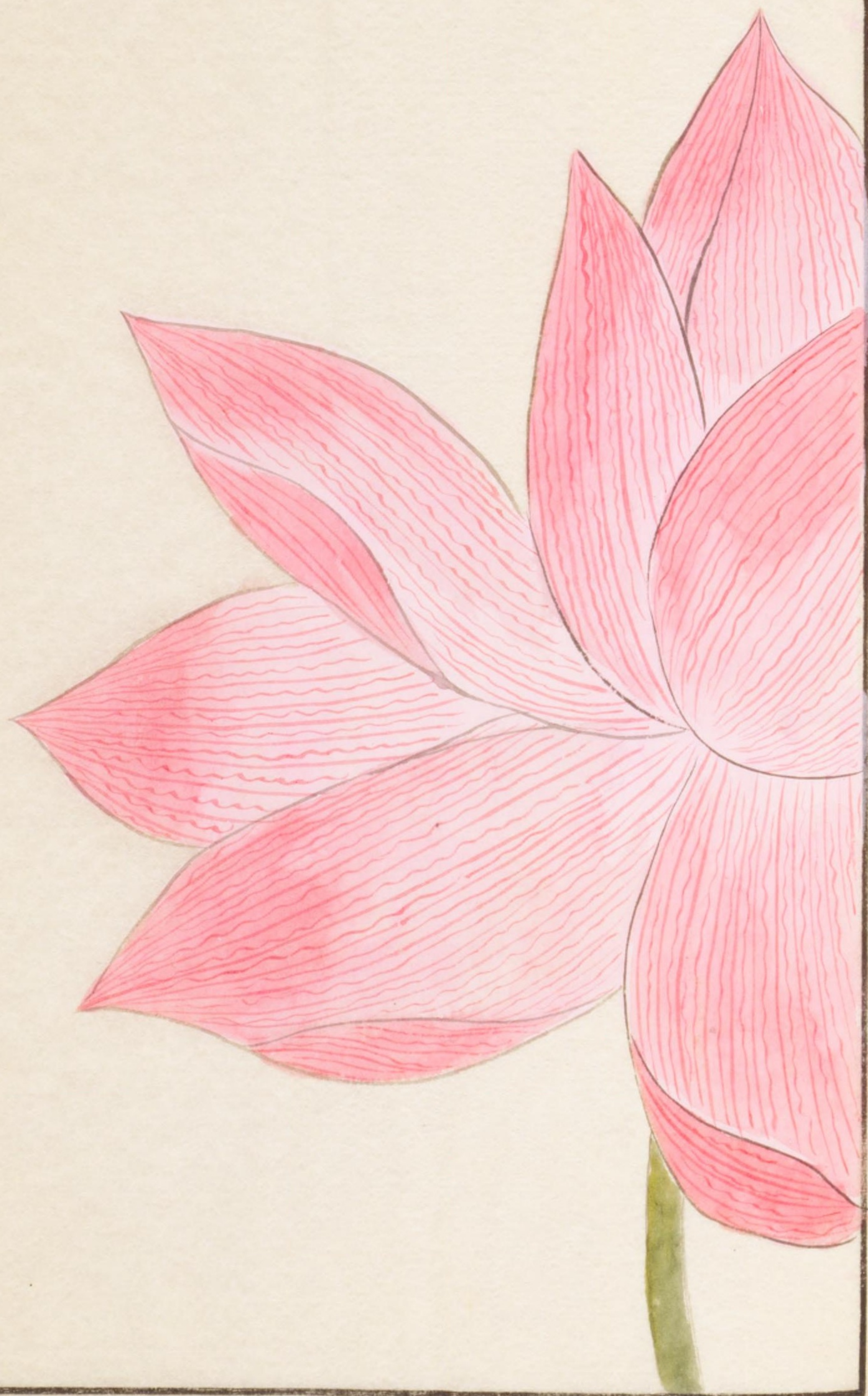


白川候真圖の物花
至こ大く淡紅なり
先の方色濃未小淡黄
も帯り

水



本草図譜 卷之十一



一種 蜀紅蓮

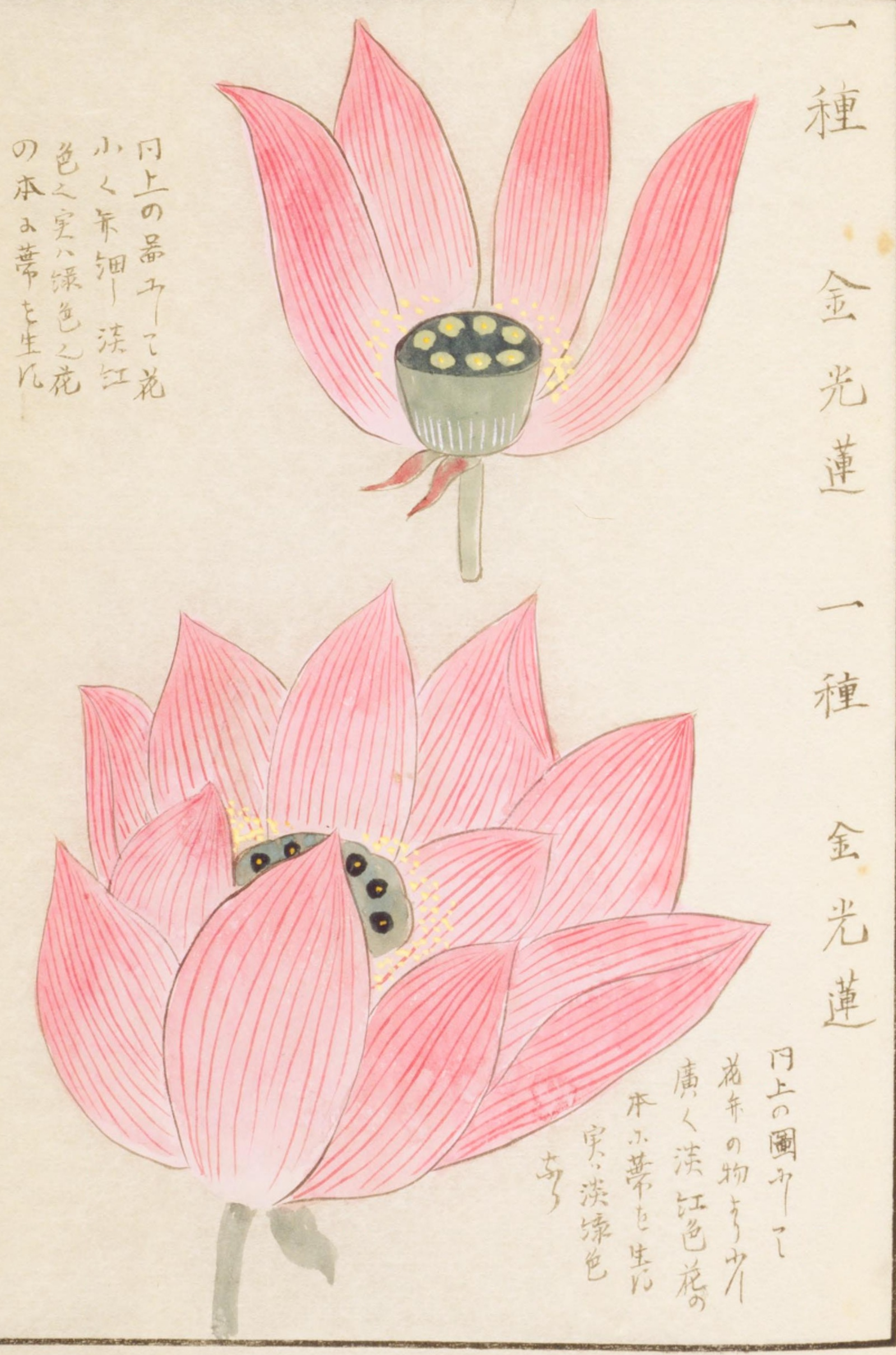
曰上の園の物にして前条不忌の池の品より色濃く瓣の條理は曰

本草図譜 卷之十一



本草図譜 卷之...

本草図譜 卷之...



一種 金光蓮 一種 金光蓮

同上の品より花
小く葉細く淡紅
色之實ハ緑色之花
の本葉帯を生じ

同上の圖より
花弁の物より少
廣く淡紅色花
本葉帯を生じ
實ハ淡緑色
あり



一種 雲上蓮

同上の物より
花小く瓣細く
先尖れ淡紅
少て先の方濃
色あり房ハ黄
色を帯り



本草図譜
卷之三

一種
金光蓮
同上の圖
にして花離
く淡紅色更
の房黄色之



本草図譜
卷之三

一種
每葉蓮
同上の圖
花辨細く淡紅
色葉と亦
室初色濃緑色
あり



本草図譜

卷之十三

五

前の花の後の圖



本草図譜

卷之十三

十三

一種

朝日蓮

円上の圍りて
花瓣円く淡紅
色にして中より
先濃紅色実
の房は綠色
なり花の葉も



本草図譜

卷之十二

蓮

一種

淨臺蓮

同上の圖ヤ
花舞内く深紅
ノ物アリ



一種

朝日蓮

同上の圖ヤ
花亦内く深紅
色ヤ一て甚大
アリ



本草図譜

卷之十二

蓮



本草圖譜卷之七十三目錄

果部 水果類

蓮花	一	賜紅蓮	二
同	滿開之圖	七曜蓮	三
同	表之圖	四通絲蓮	
金輪蓮	五	一種	通絲蓮
佛足蓮	六	天上蓮	
玉繡蓮	七	一種	玉繡蓮 一名法華蓮
			八

本草圖譜卷之七十三目錄

